

# 公園施設の長寿命化と民間活力の導入

株式会社エイト日本技術開発  
 都市環境・資源・マネジメント事業部

☎ 03-5341-5148

✉ murayama-ka@ej-hds.co.jp

URL <https://www.ejec.ej-hds.co.jp/service/city/>

## はじめに

我が国の公園緑地行政は、都市公園の老朽化、行政の財政・人材面の制約の深化を受け、平成 29 年度に新たに公募設置管理制度（Park-PFI）等の公民連携の取組みが始まりました。

また、民間活力の導入により、新たな魅力を導入していく一方で、既存の公園施設のストック効果を最大限に活かし、長寿命化を図っていくことも大切です。

当社は、公園・緑地に関わる計画・設計に加えて、良質な公園の運営や維持管理を提供するためのコンサルタントサービスを提供しています。

## 提供サービス

### ① 長寿命化と民間活力の一体的な導入検討

都市公園における民間活力は、指定管理者制度、設置管理許可、Park-PFI 制度、その他の PPP/PFI 手法など、当該公園の特性や民間活力の内容に応じて様々な選択肢が考えられます。

また、公共施設では既存のストック効果を最大限活かし、低廉で良質なサービスを維持していくことも重要です。

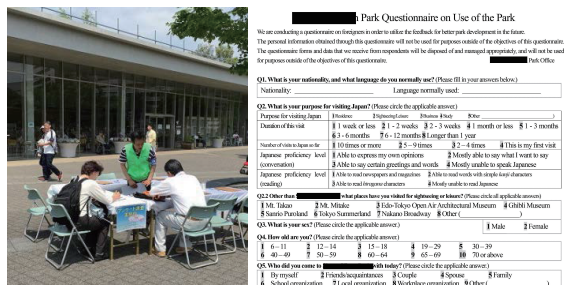
当社では、民間活力の導入と公園施設の長寿命化の効果的な連携を図り、公園全体のマネジメント・最適化を支援します。

### ② 運営維持管理モニタリング

都市公園は、幅広い年齢層（子ども～高齢者）に利用され、近年ではインバウンドを含めた観光拠点としても利用が広がっています。このような多様な来園者の利用実態やニーズを把握するため、各種モニタリング調査や分析評価を行い、魅力的な公園づくりを支援しています。

#### ＜業務実績紹介＞

| 業務内容                 | 実績（対象公園）               |
|----------------------|------------------------|
| 外国人利用実態調査、外国人アンケート調査 | 国営ひたち海浜公園、国営昭和記念公園     |
| 公園利用実態調査（滞在時間、利用施設等） | 国営昭和記念公園、山梨県・愛知県等の都市公園 |
| 来園者アンケート調査           | 国営昭和記念公園、国営武蔵丘陵森林公園等多数 |
| シルバー歩行数調査            | 国営昭和記念公園               |



#### モニタリング事例（調査風景、外国人用アンケート票）

### ③ 魅力的な公園づくりに向けた管理計画

これからの都市公園は、老朽化が進行する一方で、財政面・人材面の制約が進み、効率的・効果的な運営・維持管理が求められる時代に突入していきます。

当社は、「インフラ・ソリューション・コンサルタント」として、公園施設の機能転換、運営維持管理の適切な縮減化、民間活力やソフト事業の展開による新たな魅力発信や利活用促進策の提案など、複合的な公園マネジメントサービスを提供し、魅力的な公園づくりを支援します。

#### ＜業務実績紹介＞

当社では、愛知県委託（平成28年度）により県営都市公園を対象に、民活活力によるサービス施設導入に関する市場調査及び実現手法の検討を行いました。その後、愛知県では、新城総合公園での民間活力導入の公募を行い体験型森林アクティビティ（フォレストアドベンチャー）の導入が決定しています。



# 小規模公園も含めた公園の包括的な管理運営

## かたばみ興業株式会社

緑化造園本部 (鹿島建設グループ)

URL <https://www.katabami.co.jp/>

☎ 03-5413-8110

✉ [furusawa@katabami.co.jp](mailto:furusawa@katabami.co.jp)

従来、公園の管理は専門業種ごとに業者へ委託されており、我々、造園会社は主に植栽管理業者として維持管理に努めてまいりました。しかし、「指定管理制度」、「Park-PFI」などの整備が進み、民間活力を利用した管理が増加するなか、複数公園と複数業務等、多岐にわたる業務の包括的な管理の遂行や、地域を巻き込んだ管理運営も求められています。このような包括的な管理は大規模都市公園等で主に進められてきましたが、港区では児童遊園などの小規模公園も含めた複数の公園について民間活力を利用した包括的な管理を実施しています。

## 港区（赤坂地区）における指定管理業務

港区では平成 29 年度より公園の規模に拘らず、地区内すべての公園・児童遊園について指定管理者による包括的な管理運営を導入し、弊社は赤坂地区内に点在している 14 公園・児童遊園の指定管理を行っています。一つあたりの公園の面積は最小 197 m<sup>2</sup>、最大 5,321 m<sup>2</sup>の計 3.3ha です。点在する公園ごとの特性を生かした日常の維持管理及びイベントや利用者対応などの管理運営を行っています。

### ●維持管理業務（各データの一括管理）

|         |             |
|---------|-------------|
| 植栽管理    | 井戸保守管理      |
| 樹木診断    | 施設管理（文化財建物） |
| 公園清掃    | 集水樹等浚渫      |
| 塵芥運搬・処理 | 遊具診断        |
| トイレ清掃   | 集水樹害虫防除     |
| 循環機保守点検 |             |

など…

### ●運営業務

|         |             |
|---------|-------------|
| 旧乃木邸公開  | クリスマスリースづくり |
| プレーパーク  | 苔玉づくり       |
| 利用者懇談会  | みんなの花壇      |
| ライトアップ  | クリーンウォーク    |
| ばら園イベント |             |

など…

## 造園会社が一括して管理運営を行う意義

今後、公園にかかる仕事は造園会社に限らず、多様な業種の参入が見込まれています。その中で公園設計、工事、維持管理を長年専門業者としてきた弊社だからこそできる「緑を通した管理運営」を利用者に提供しています。

- 公園ごとの植栽特性を理解し、周辺緑地も含めた緑の拠点と捉え、生物多様性に富んだ環境及び景観の創出・維持管理。
- 都心部の身近にある公園（フィールド）を通した貴重な自然環境教育の実施。



ばら園の整備



ネイチャーゲーム

## 維持管理から協働型の公園へ

「利用するための公園」から「みんなで考え、みんなで活動、みんなで創る協働型の公園」を目標に、区役所、在住・在勤者、そこに核となる指定管理者を加えた三者による三位一体のパークマネジメントに取り組んでいます。花壇管理、歴史の語り部、プレーパークなどのイベント協働をおこなう団体「公園ファンクラブ」の結成を進めており、それぞれが主体的に自分の好きな形で公園に携われる環境整備を行っています。



周辺企業と協働したライトアップイベント



近隣住民との花壇整備・管理

# 府営せんなん里海公園を拠点とした地域活性化の事例

## 日本ミクニヤ株式会社

本社サテライト

☎ 06-6568-3928

✉ iwai@mikuniya.co.jp

URL [http://www.mikuniya.jp/information/information20180625\\_1.html](http://www.mikuniya.jp/information/information20180625_1.html)

## 大阪府営せんなん里海公園の概要

大阪府営せんなん里海公園は、大阪府の南部の阪南市と泉南郡岬町に跨る総延長約 2km の海浜公園で、管理施設、ビーチバレー競技場、シャワー室や会議室などの施設が充実しています。また、2017 年にオープンした人工タイドプールや海浜を備えた「さとうみ磯浜」と、環境学習のための施設「しおさい楽習館」は、磯場の生き物観察や学習会などに活用されています。

このように、設備が充実し貴重な海岸林や藻場、そこに棲む多くの魚介類など、これら海陸を一体で体験できる場所は大阪府下では唯一とも言え、総合的な環境の体験学習ができるエコツアービジネスの拠点として活用が期待されています。

弊社では、2018 年 4 月より、一般財団法人大阪府公園協会、環境設計株式会社と指定管理グループ「さとうみプロジェクト」を組み、府営せんなん里海公園での指定管理業務を行っています。特に、弊社では「さとうみ磯浜」、「しおさい楽習館」を活用した磯の生き物観察会や海藻おしば教室を開催し、自然や地域とのふれあいの場を提供しています。



しおさい楽習館の展示

## 指定管理業務におけるミッション

弊社は、沿岸域の環境保全や環境修復技術など調査、検討、評価などに長年関わってきました。また、NPO 大阪湾沿岸域環境創造研究センターと協働して、阪南市の小学校 4 校の海洋教育カリキュラムの開発、実施、指導や、公園周辺の豊かな自然環境を活かした一般市民向けの体験型プログラム、講習会、シンポジウムなどを開催しています。

近年の様々な出来事で、人々の生活様式や価値観が大きく変化しつつある中、これまでのノウハウを活かし、新たな魅力づくりのために、地域の行政や漁業者、民間企業とのネットワークを活かした、今までとは違った着地型観光のコンテンツの開発を進めています。

様々なコンテンツを作り出していくことで、公園業務を「管理」から「創造」へ転換し、公園の持つ価値やネットワークを活かしたビジネスの創出が指定管理者の一員である弊社のミッションと考えています。

## 今後について

公園全体を「資源」と捉え、稼働率の低いエリアや生かし切れていないネットワーク（未利用資源）を掘り起こし、これらを活用したコンテンツの創造を進めていきます。そのためには、周辺で活動している団体や企業との新たな連携を進めるとともに、利用者の増加に繋がる様な企画・イベントを自由度高く開催できる様な管理体制の構築が必要だと考えています。

<府営せんなん里海公園 HP : <http://www.osaka-park.or.jp/rinkai/sennan/main.html>>

<さとうみプロジェクト概要 : <http://www.osaka-park.or.jp/rinkai/sennan/documents/SatoumiProject.pdf>>



# インプルクレイ工法 (with ストーンセパレータ)

**鹿島道路株式会社**  
営業本部 営業部 技術営業課

☎ 03-5802-8011

URL <https://www.kajima.co.jp/tech/index-j.html>

✉ [kr\\_sales@kajimaroad.co.jp](mailto:kr_sales@kajimaroad.co.jp)

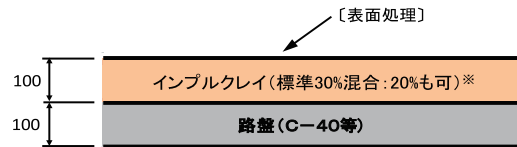


## 概要

現地土または購入土に改良材（特殊針葉樹皮）を加えることで、泥濘化（ぬかるみ）・砂塵等の抑制を図り、使いやすいグラウンドにリフレッシュする工法



## 施工断面



## 特徴

- 降雨後の土の泥濘化（ぬかるみ）が抑制され、水はけの改善が図れます。
- 晴天時における砂塵が抑制され、グラウンド使用時の環境改善に寄与します。
- 雑草の発芽抑制が図れ、維持管理性が良くなります。
- 繊維状樹皮により構造的安定性を保つことで、土の流亡抑制が期待されます。
- 針葉樹皮は分解が遅く、長期間にわたって土壌改良効果が期待できます。



## 購入土による混合・施工状況



学校グラウンド・校庭、馬術競技場、公園、広場、土系の園路、野球場、サッカー場

※馬術競技場向け「インプルクレイ HR 工法」もご紹介します。

## ストーンセパレータとの併用

現状土が硬くなっていたり、転石が混在しているグラウンドにおいては、分級機能を併せ持つ、『ストーンセパレータ』を併用することにより、粒度分布の改善・混合性の向上を図ることが可能となります。



ストーンセパレータによる混合状況